

ENERGY STAR 先端技術賞 関係者の皆様へ

(2014年1月15日メール文和訳)

米国環境保護庁(EPA)は、2014年 ENERGY STAR 先端技術賞に継続的に取り組んでいる。下記はそのアップデートである。

先端技術賞(ETA)プログラム 概要

ENERGY STAR 先端技術賞は、革新的な技術のプロフィールを周知するために創設し、その技術は、ENERGY STAR プログラムとしては(汎用性、効果において)、まだ鍵となる基準(key principles)とはなっていないが、一旦広い範囲に採用されると、温室効果ガス放出(greenhouse gas emissions)を顕著に軽減する可能性を持つものである。これらのカテゴリーの製品が主流になることで、関連製品のカテゴリーも、ENERGY STAR 仕様開発の候補となっていく。これらの技術とは：

- 商用可能であるが、広範囲ではない(市場占有率5%未満)
- 1つ以上の供給者により提供される
- 住宅又は商品分野において競争力のあるコストで、顕著に温室効果ガスを低減する
- 独立した第三者機関による測定で、優れた環境性能を発揮する
- 環境的に許容できる(環境にプラスとなる技術)
- 十分な資産とビジネスとして確立することができるパートナーにより支援される
- EPA/ENERGY STAR の能力や適切な役割にマッチする

先端技術賞 2012-2013

2012 : 2012年2月、EPAは先進的な衣服乾燥機基準に賞を決定した。また、2012年10月、EPAは関係者に2013年に賞を拡大することを通知し、2012年2月に賞の基準を維持することを確定した。

2013 : EPAは2013年7月レターを配信し、2014年の賞基準開発におけるカテゴリーの決定のための、新技術の策定を行った。EPAはいくつかの提案技術に関する検分を実施した。

先進的衣類乾燥機：2014年基準改定及び2013年受賞モデルの延長認証

EPAは2014年、先進的衣類乾燥機の先端技術賞基準を発表することとなる。受賞基準は現在開発中であり、エージェンシーは基準草案が完成次第、関係者に配布します。

加えて、2013年受賞モデル基準に適合する乾燥機は、受賞ラベルを、2014年賞基準が決定されるまで使用することができる。**2013年に適合する乾燥機は2014年1月末まで適合が継続する。**

デマンド制御喚起

EPAは、また、デマンド制御喚起(商用キッチンの新しいエネルギー削減技術)を2014年先端技術賞の新カテゴリーとして発表する。エージェンシーは2014年1月に要求基準草案を配布する予定で、2014

年 2 月末までのコメントを受け付ける。

更なる情報は web サイト www.energystar.gov/emergingtech.

質問については、(202) 343-9408 もしくは banwell.peter@epa.gov に連絡のこと。

先端技術賞への継続的な支援に感謝する。